



フォトニュース



ICTを活用のために教員や児童生徒をサポート

茅野市ICT教育サポートセンターがオープン

4月1日、国の「GIGAスクール構想」で小中学生に1人1台のタブレット端末が配備されたことを受け、ICT教育サポートセンターを茅野市役所学校教育課内に設置しました。ICTを活用した教育をさらに進めていくために、教員や児童生徒への支援を強化していきます。

センターには、これまでに拡充してきたICTに詳しい支援員5人を含めた計8人を配置。学校に出向いてのプログラミングなどの授業支援や教員への研修の企画実施、セキュリティ対策、外部機関と協力による教材研究を担います。



新社会人 決意を胸に 新入職員歓迎大会

4月14日、この春、市内の事業所に就職し、新社会人として新たな一步を踏み出した新規学校卒業者等の門出を祝福する歓迎大会を茅野市民館にて開催しました。

歓迎大会では数々のお祝いの言葉のほか、市内で作られたお菓子や縄文のマスコットグッズといった記念品が贈られました。

新たな決意を胸に凛々しく立っている新入職員の姿が見られました。



ワクチンの接種がスタート

新型コロナウイルスワクチンのモデル接種

4月15日、長野県の新型コロナウイルスワクチンのモデル接種として、介護老人福祉施設「ふれあいの里」で施設入所者の接種を開始しました。

65歳から100歳までの66名の入所者を対象に、諏訪中央病院の先生たちが訪問して問診や健康状態をチェックして接種を行いました。

茅野市の今後のワクチン接種は、高齢者施設入所者、85歳以上、75歳以上、65歳以上と段階的に接種を進めていきます。